

広島市立広島市民病院



所在地：〒730-8518 広島市中区基町7番33号
 電話番号：082-221-2291 FAX番号：082-223-5514 URL：http://www.city-hosp.naka.hiroshima.jp/
 アクセス：広島駅より【市内電車】で約16分「紙屋町東」下車 徒歩約7分

病院概要 令和6年4月現在

院長名：秀道広

医師数：270人（研修医を除く）

研修医数：1年目16人 2年目15人

研修医の：広島大学、岡山大学、鳥取大学、島根大学、大阪医科薬科大学、
 主な出身大学 山形大学、愛媛大学、大分大学 等

病床数：743床

診療科目：総合診療科、内科、内視鏡内科、呼吸器内科、循環器内科、腫瘍内科、腎臓内科、血液内科、内分泌・糖尿病内科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科・脳血管内治療科、心臓血管外科、呼吸器外科、乳腺外科、小児科、神経小児科、循環器小児科、小児外科、産科・婦人科、皮膚科、泌尿器科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、眼科、精神科、脳神経内科、放射線診断科、放射線治療科、麻酔科、リハビリテーション科、リウマチ・膠原病科、歯科・歯科口腔外科、緩和ケア科、救急科、病理診断科



病院のアピールポイント

当院は、中核病院としての機能を有し、5大がんをはじめ泌尿器、婦人科がんなど年間1万件近い手術を行っています。平成27年4月に新設したハイブリッド手術室ではTAVIを県内4施設目としてスタートしました。令和5年には手術ロボットのダヴィンチを2台に増設しました。救急医療についても救急科と救命センターにおいて一次から三次までの初療を行う北米型ER方式での救急医療両立に積極的に取り組んでいます。救急科の2023年の実績は、救急車受入台数7,888台、救急外来患者数は19,913名となっています。

研修プログラムの方針及び特徴

- 各診療科に、十分な指導医がいます。・救急外来当直を通じて、初期診療対応力をつけることができます。
- 地域の中核病院、急性期病院の特徴を活かし、豊富な症例を経験することができます。
- 将来像をじっくり考えたい方や初期研修の間に色々な研修をしたい方は、選択研修期間に、希望する複数以上の科の組み合わせを選択することができます。
- 将来選択する専門科が決まっている方は、より長い期間を専門科で研修することができます。
- 地域医療は、当院にて研修しにくい疾患を経験できる病院を設定しています。
- 毎月行われる研修管理委員会では、初期臨床研修医も委員として参加し、研修医視点でプログラムの改善を随時実現することができます。

初期臨床研修スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科 / 24週以上 ※並行して一般外来研修(総診4週)							救急部門 / 12週以上 (救急科、麻酔科)		自由選択	外科	
	(消化器内科、脳神経内科、呼吸器内科、循環器内科)							腎臓内科・内分泌・糖尿病内科・脳神経科 → 2科選択				
2年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	小児科	産科・婦人科	精神科	地域医療	自由選択							
並行してER当直												

※協力施設：中西病院、福島協病院、庄原赤十字病院、瀬戸内徳洲会病院、藤井病院、みやけ医院、はしもとじんクリニック、豊田地域医療センター、福井内科医院 ほか

指導医の体制 令和6年4月現在

※()内の数字は、厚労省の開催指針に則った指導医講習会を修了している者の数

	内科	外科	循環器内科	脳神経外科	麻酔科	救急科	小児科 循環器科	産科・ 婦人科	精神科	心臓血管 外科	整形 外科	その他 診療科
指導医数	32 (25)	16 (13)	11 (9)	5 (4)	14 (10)	10 (9)	10 (8)	11 (6)	2 (2)	8 (2)	6 (3)	55 (35)

研修・認定施設（詳しくは、ホームページをご覧ください。）

募集要項 (令和7年4月採用)

試験概要

- 採用予定数：16人
- 出願期間：令和6年7月上旬
- 出願書類：当院所定の履歴書（自筆）、卒業（見込）証明書、官製はがき（受験票返信用）
- 試験日：令和6年8月上旬
- 選考方法：筆記試験（医学知識・小論文）、面接試験（グループ面接・個人面接）

当直

- 当直：有 3～4回/月
- 当直手当：13,500円/回
- 勤務時間：宿直 17:15～翌朝8:30
日直 8:30～17:15
- 当直後の勤務免除：有

指導医からのメッセージ

藤中 和三 麻酔・集中治療部 主任部長



当院は全国レベルで活躍する臓器別 Specialistと横軸になる経験豊富な Generalistが共存している魅力的な病院です。全国症例ランキング上位常連の各科がん診療、充実した総合周産期母子医療センター、循環器+脳血管疾患を中心とした救命救急センター、豊富な小児症例等、病院の魅力は多岐に渡ります。そして高度先進医療以上に研修医にとって魅力なのが北米型ER研修です。高度先進医療主体の病院にありがちな「紹介状を持った患者」のみ診るのではなく、「初見の患者」を診る研修が可能です。初期研修医の多くは終了後も当院の後期研修医として残り、屋根瓦式研修を支えています。是非、一緒に当院の医療を底上げしていきましょう！

処遇

- モデル給与：1年次 572万円
(年額) 2年次 599万円
- 手当：宿日直手当・時間外手当・通勤手当
- 勤務時間：8:30～17:15
- 休暇：年次有給休暇(20日)、夏季休暇(5日)、年末年始休暇(6日)、結婚休暇、産前・産後休暇、忌引等
- 社会保険：広島市職員共済組合、厚生年金保険*、雇用保険、広島市職員互助会、労働者災害補償法適用*
*が職歴で1年以上雇用されている場合、2年目以降は広島市職員共済組合及び地方公務員災害補償法の適用となります。

設備

- 研修医用宿舎：有(家賃:12,350円/月)
- 図書室：有
- 研修医室：有
- 院内保育：有

研修医からのメッセージ

山下 祐一 2年次研修医



当院は広島市の中核病院として患者さんに常に最先端の医療を提供しています。幅広い診療科と専門医の先生方が在籍しており、どの疾患に関しても指導熱心な先生方と広く深く学ぶことができます。当院の大きな特徴であるER当直では研修医が主体となって働きます。若年者から超高齢者まで軽症から重症まで幅広い症例に触れることができます。振り返り実践を重ねることで診療能力を大きく高めることができます。また全国から研修医が集まっており、勉強会も豊富であることからお互い高め合いながら研修を行っています。ぜひ一度見学に来て当院の雰囲気を感じてみてください！

研修風景写真



お問合せ先

申込担当部署：事務室総務課人事係（研修管理委員会）
 事務担当者：有馬・長谷川・児玉
 E-mail：hiro-kensyu@hcho.jp